

冬の感染症

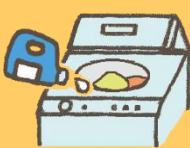
① ノロウイルス・・ノロウイルスは牡蠣やしじみ、あさり、ホタテなどの二枚貝の消化管に潜んでいて、食べた人の腸内で増えます。微量の菌でも感染し、1~2日の潜伏期間をおいて、悪寒や発熱、下痢、嘔吐、腹痛などの症状が出ます。近年は食物による経口感染によっておこる食中毒以外にも、ドアノブやトイレからの接触感染や、感染者の吐物排泄物処理時に直接的な接触・飛沫感染など、人から人への感染例も多いです。多くは3-5日で回復しますが、下痢や嘔吐による脱水には注意が必要です。

汚れた衣服は…

85°Cの熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができたら洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



年末年始の急病は？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日を確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。